

# 石巻市地域福祉計画（第4期）の概要

## 1 計画策定にあたって

### (1) 計画策定の趣旨

本市がこれまで推進してきた、『次世代型地域包括ケアシステム』のさらなる推進と、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて協働し、地域全体で支え合う『地域共生社会』の実現を目指し、策定します。

### (2) 計画の位置付け

平成29年6月の社会福祉法の改正により、福祉各分野における共通的な事項を記載する上位計画として位置付けられました。

本計画は、人と人のつながりを意識して、「顔の見える関係づくり」、「共に生きる地域づくり」を目指し、「地域住民の支え合い、助け合いによる福祉（地域福祉）」を推進するため、社会福祉法第107条に基づき策定するものです。

なお、本計画に成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づく『成年後見制度利用促進基本計画』及び再犯防止等の推進に関する法律に基づく『再犯防止推進計画』を一体的に策定します。

### (3) 計画の期間

本計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間とします。  
なお、社会情勢、制度の改正、市民ニーズの変化等に柔軟に対応するため、計画期間中であっても、必要に応じて計画の見直しを行うものとします。

### (4) SDGs との関係

SDGsの「誰一人取り残さない」という理念と地域共生社会の実現は趣旨を共有しています。

地域福祉にかかる現状の課題を把握し、本計画で取り組むべき事項を体系的に関連付けて実践し、市民が互いに支え合い、地域をともに創っていく社会の実現を目指すものとします。

## 2 課題

### ◇本市の課題

- ①人口減少・少子高齢化の進行
- ②健康づくりと生きがいづくりの推進
- ③地域での支え合いの意識の浸透
- ④人の権利を尊重する意識と制度の周知・啓発
- ⑤地域を担う人材の育成
- ⑥民生委員・児童委員の負担の軽減
- ⑦団体の活動の継続に向けた支援
- ⑧半島沿岸部地域の担い手強化と移動支援の充実
- ⑨相談窓口の充実と市民との協働による関係者間の連携強化
- ⑩複数の課題や制度の狭間にある課題への対応
- ⑪誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりの推進
- ⑫ライフステージごとの課題

### ◇課題のまとめ

本市では、今後も人口減少が続く一方で、高齢化率の進行とともに、単身高齢者数についても増加すると見込まれます。市民アンケートからは、地域の希薄化が進んでいることがうかがえ、更には、コロナ禍によって、地域の交流が図りにくくなっており、社会的孤立やひきこもりとなる市民の増加が危惧されます。

また、近年では地域における課題が複雑化・複合化し、従来の「縦割り」による制度では解決が難しい状況となっており、市民、地域、関係機関、市（関係各課）の連携がこれまで以上に必要となっています。

### 本計画の重要課題

- 社会的な孤立を生まない地域づくりの取組が必要
- 市民、地域、関係機関、市（関係各課）が一体となり、包括的に支援する体制づくりが必要

## 基本目標

### ■基本目標1

#### 身近なことの変化に『気づく』地域づくり

気負いなく手助けできる住民が増えるよう、地域でのあいさつや声かけ、福祉教育の充実や地域で気軽に集える場を推進し、顔の見える関係性を広げ、ささいな変化に『気づく』地域づくりを推進します。

### ■基本目標2

#### 人と地域が『つながる』仕組みづくり

一人ひとりの気づきが地域活動団体や行政の相談窓口等に『つながる』ように、誰もが必要な情報を得ることのできる情報提供や周知とまるごと受け止める相談体制を推進するとともに、支援する様々な関係機関との連携強化を図ります。

### ■基本目標3

#### 安心で健やかな暮らしを『支える』体制づくり

高齢者、障害者、子どもや子育て世代、生活困窮者などすべての人がいつまでも健康で安心して暮らすことができるよう、心身の健康づくりや支援体制整備を図り、日常を『支える』体制づくりを推進します。

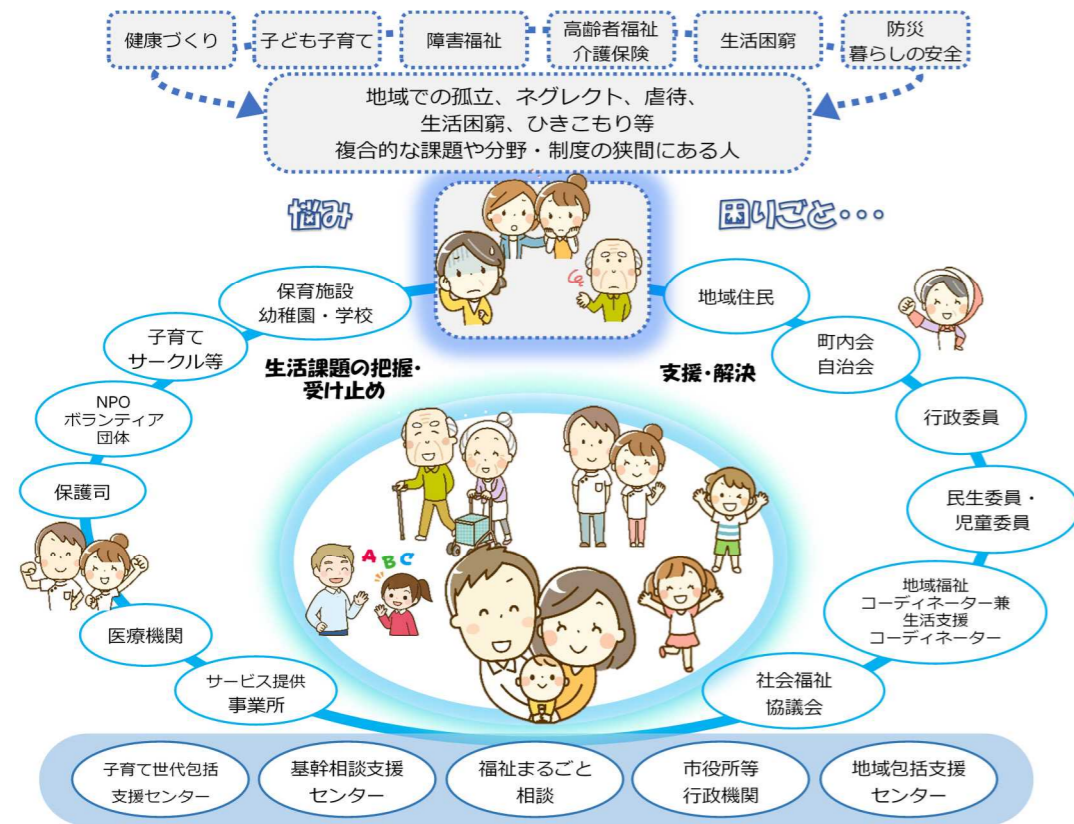
## 3 計画の基本的な考え方

### (1) 基本理念（目指す地域福祉の姿）

いつも自分らしく生きるためにみんなで支え合う地域づくり

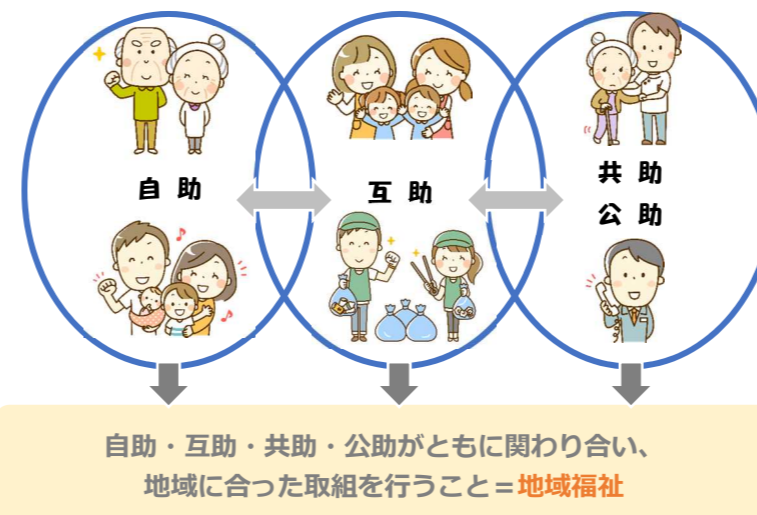
～ 共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまちを目指します ～

以下のイメージ図に示す『次世代型地域包括ケアシステム』を推進し、地域で活動するあらゆる主体が生活課題に気づき、我が事として受け止め、連携して解決を図る体制づくりを目指します。



### (2) 地域での支え合いの考え方

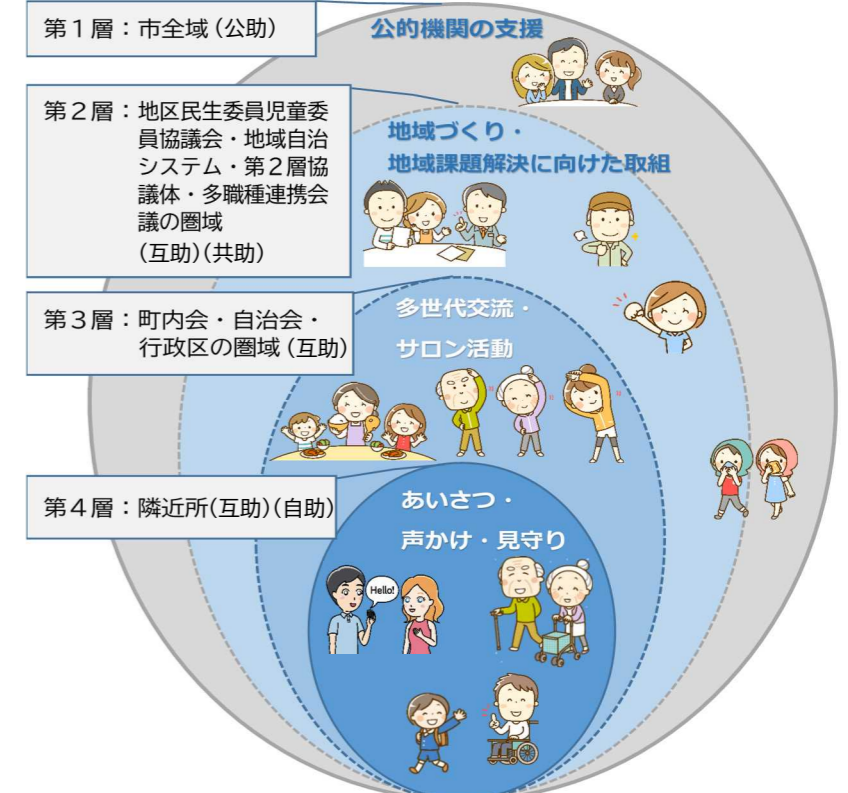
地域での支え合いを築いていくための考え方として、自助・互助・共助・公助というものがああります。この自助・互助・共助・公助が相互に関わりながら、地域に合った取組を行うことが、基本理念に掲げる『いつも自分らしく生きるためにみんなで支え合う地域づくり』（目指す地域福祉の姿）の実現につながります。



- 自助**：自分自身や家族の力で困りごとを解決すること。
- 互助**：自身の周囲にいる友人や隣近所の人たちが、自発的に関わり、ボランティアやNPO等も含めて、地域の中の助け合いで困りごとの解決に向けて取り組むこと。
- 共助**：介護保険制度や医療保険、年金などの制度化された相互扶助で解決すること。
- 公助**：さまざまな公的なサービスにより、個人や地域では解決できない困りごとに対処すること。

### (3) 圏域のとりえ方

本市では、以下に示す4つの圏域を設定し、各圏域での課題や役割を明確にしなが相互に連携強化を図り、地域による取組を包括的に機能させることにより、地域福祉の推進を図ります。



## 4 施策の展開

### 基本目標 1 身近なことの変化に『気づく』地域づくり

#### 1-1 お互いを思いやる心を育みます

**目指す姿** 子どものころから福祉の心を育み、誰もが相互に思いやる福祉意識の醸成と福祉活動への関心が高まっています。

**市民の取組**： 地域には様々な人がいて、それぞれの考えがあることを知り、お互いを尊重しましょう。

**地域の取組**： 地域に支援を必要としている人がいたら、必要に応じて声かけや手助けをしましょう。

**市や関係機関の取組**： 福祉教育の推進、福祉意識の醸成、認知症や障害への理解浸透 など

#### 1-2 顔の見える地域づくりを推進します

**目指す姿** 地域では、常にあいさつや声かけが交わされ、お互いに顔の見える関係が構築されています。

**市民の取組**： 隣近所の人たちとのあいさつや声かけに加えて、季節の変化などを会話の糸口として、交流してみましょう。

**地域の取組**： 子どもから高齢者まで幅広い世代の交流が深まるきっかけをつくりましょう。

**市や関係機関の取組**： あいさつや声かけ運動の推進、地域活動への参加促進、民生委員・児童委員の活動支援、気軽に集える場づくりの支援 など

#### 1-3 困っている人を見逃さない気持ちを育みます

**目指す姿** 地域では、地域住民同士で困りごとの相談や声かけなどが行われ、日常生活の中で住民の異変に気づくように心がけています。

**市民の取組**： 近所や知り合いが困っていたり、いつもと様子が違っていたら、声かけし話を聞いてみましょう。

**地域の取組**： 地域住民の困りごとや地域課題は、我が事として受け止め、課題解決に向け取り組めるような地域づくりを目指しましょう。

**市や関係機関の取組**： 困りごと、悩みごとに気づける体制づくり、権利擁護に関する制度の周知と利用促進（日常生活自立支援事業）、虐待等の早期発見・早期対応と虐待防止ネットワークの推進、生活困窮者対策の推進 など

### 数値目標(KGI)

指標	担当課	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
近所で困りごとの相談ができる・会えば立ち話をする人がいると回答した市民の割合	全庁、社会福祉協議会	45.5%	60%

### 基本目標 2 人と地域が『つながる』仕組みづくり

#### 2-1 必要な情報が得られ、身近で気軽に相談できる体制を整備します

**目指す姿** 高齢者、障害者、子どもや子育て世代、生活困窮者をはじめ、すべての人が必要なサービスや支援情報を得られ、誰でも気軽に相談できます。

**市民の取組**： 広報紙やホームページ等を読み、必要になる時に備えて、相談先などの大切な情報を知っておきましょう。

**地域の取組**： 身近な人やその情報を必要としている人には積極的に情報を伝えましょう。

**市や関係機関の取組**： 情報提供の充実、相談体制の充実、相談を受ける側の技能向上 など

#### 2-2 地域活動の担い手の育成支援と連携強化を推進します

**目指す姿** NPOを始めとした地域活動団体への理解が深まり、地域活動への参加意識が向上するとともに、関係機関との連携が進んでいます。

**市民の取組**： 地域活動やボランティア活動が誰かの手によって担われていることを知り、興味を持ちましょう。

**地域の取組**： 地域の中で活動する団体同士、積極的な連携を図りましょう。

**市や関係機関の取組**： 地域活動の人材育成、ボランティアの育成強化、地域活動・ボランティア・NPOの活動支援、団体と関係機関等との連携強化 など

#### 2-3 重層的・包括的な支援の仕組みづくりを推進します

**目指す姿** 包括的な支援体制が整い、問題を抱える人や世帯などが迅速かつ適切に必要な支援へつながっています。

**市民の取組**： 困っている人や地域から孤立している人を見過ごさず、自分のこととして捉える意識を持ち、声をかけてみましょう。

**地域の取組**： 困りごとを抱えている人に気づいたら、寄り添い、相談に乗り、地域でできることを話し合ってみましょう。

**市や関係機関の取組**： サービスや支援が必要な人の把握、地域福祉コーディネーター（CSC）の活動、地域福祉ネットワークづくり、まるごと受け止める相談支援体制の充実 など

### 数値目標(KGI)

指標	担当課	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
『困りごとの相談者』が誰もいない・思いつかないと回答した市民の割合	全庁、社会福祉協議会	4.1%	0%

### 基本目標 3 安心して健やかな暮らしを『支える』体制づくり

#### 3-1 心と体の健康づくりを推進します

**目指す姿** 自分の健康に対する意識が向上するとともに、特定健診やがん検診の受診率が向上し、生活習慣病の予防に努めています。

**市民の取組**： 自分の体調を気にかけて、バランスの良い食事や適度な運動を心がけましょう。

**地域の取組**： 健康診断について、地域の人と話題にしてみましょう。

**市や関係機関の取組**： 心身の健康づくりの推進、感染症対策の推進 など

#### 3-2 子どもを産み育てやすい環境づくりを推進します

**目指す姿** 子育てへの関心、理解が地域全体に深まるとともに、保育施設や子育て支援サービスの充実が図られています。

**市民の取組**： 地域の子育て支援センターや子育てサークル等に出掛けてみましょう。

**地域の取組**： 子育てへの関心・理解を深め、地域全体で子どもと子育て家庭を見守り、悩みや不安を抱える親のSOSを見逃さない環境づくりに取り組みましょう。

**市や関係機関の取組**： 子育て支援の充実、相談先の周知と連携強化、居場所づくりの推進 など

#### 3-3 障害のある人が自立と社会参加できる支援体制を推進します

**目指す姿** 障害のある人や障害特性への理解が深まり、互いに尊重し合い、差別のない社会で共生し、誰もが自分らしく生活しています。

**市民の取組**： 障害のある人や障害特性について正しく理解し、人格と個性を尊重しましょう。

**地域の取組**： 障害のある人と日頃から交流を持ち、災害時や緊急時に地域でどのような支援が必要か知っておきましょう。

**市や関係機関の取組**： 相談支援体制の推進、障害福祉サービスの充実、自立と社会参加の支援 など

#### 3-4 高齢者がいきいきと活躍でき、安心して暮らせる体制を推進します

**目指す姿** 地域活動への参加や趣味などにより、生きがいを持ち、いきいきと健康に暮らす高齢者が増えています。

**市民の取組**： 隣近所の人とあいさつを交わすなど交流を持ち、健康づくり等の地域活動に積極的に参加しましょう。

**地域の取組**： 趣味や生きがいづくりを地域活動に活かし、地域住民へ参加を呼びかけましょう。

**市や関係機関の取組**： 生きがいづくりと社会参加の推進、高齢者福祉・介護保険等サービスの充実、認知症対策の推進、保健事業と介護予防の一体的な実施、在宅医療・介護の連携 など

#### 3-5 住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくりを推進します

**目指す姿** 災害時には地域住民が寄り添い、支援する体制がとられるとともに、高齢者、障害者、子どもや子育て世代、生活困窮者などすべての人が安全・安心に暮らすために、地域、地域活動団体や行政の連携強化が推進されています。

**市民の取組**： いつ起こるか分からない災害時のために、自分の身は自分で守る備えをしましょう。

**地域の取組**： 災害に備え、多くの地域住民が参加できるような防災訓練を行いましょう。

**市や関係機関の取組**： バリアフリー化の推進、災害時の支援体制の構築推進、交通安全・防犯対策の推進、住宅確保要配慮者への支援、成年後見制度の周知と利用促進（成年後見制度利用促進基本計画）、更生支援に向けた地域づくり（再犯防止推進計画） など

### 数値目標(KGI)

指標	担当課	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
地域で助け合いの意識が全体的にある・部分的にあると回答した市民の割合	全庁、社会福祉協議会	51.1%	60%